

キャンパス点描

田野瀬文部科学副大臣がお茶の水女子大学を訪問

～理工系女性人材育成の教育現場を視察～

田野瀬太道文部科学副大臣が、2020年10月9日午後、視察のためお茶の水女子大学を訪れました。室伏きみ子学長から、本学が推進する理工系女性人材の育成戦略について概要を説明し、現在検討中の工学系新学部構想や女性の活躍推進を支える学内組織体制等について活発な意見交換を行いました。

その後、理学部及び生活科学部をご案内し、基幹研究院自然科学系工藤和恵准教授から、理学部情報科学科における先進的な量子コンピューティング分野の教育について、同自然科学系 藤原葉子教授・副学長から、生活科学部食物栄養学科における基礎栄養学の研究と教育について、同自然科学系 長澤夏子准教授から、生活科学部人間・環境科学科における人間工学・環境心理アプローチによる建築の実践教育について説明を行いました。田野瀬文部科学副大臣からは、理工系分野への進路選択のきっかけなどの質問があり、学生との意見交換を通じて、様々な社会の課題にとりくみ、理工学の専門性を深める本学の教育の現状をお伝えいたしました。



室伏きみ子学長らとの意見交換

お茶の水女子大学では、今後も、初等中等教育における女性の理工系への進路選択を支援する活動をはじめ、理工系分野における女性の活躍を助け、理工系女性リーダーの育成という目標に向けて尽力して参ります。



熱心に耳を傾ける
田野瀬副大臣



食品に含まれる成分と生活習慣病予防との関連について、培養細胞や動物を使って研究している藤原葉子教授



量子コンピューティング分野を将来牽引する女性人材の育成を目指す工藤和恵准教授



長澤夏子准教授が開発に参加した痛みや被曝のない乳がん検査装置について学生から説明を受ける田野瀬副大臣

OCHADAI WEB OPEN CAMPUS を開催しました

例年7月に開催をしていたオープンキャンパスは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために開催中止となりましたが、オンラインによる「OCHADAI WEB OPEN CAMPUS」を2020年9月12日(土)から10月11日(日)の約1ヶ月間に渡って開催いたしました。

「OCHADAI WEB OPEN CAMPUS」では、模擬講義や学科・講座・コース紹介など、オンデマンド型のコンテンツを大学HPの特設サイトから配信す

るとともに、オンライン上での学科・講座・コース別の説明会や在学生によるグループ相談会、新ファンポルト入試合格者座談会などが開催されました。

従来とは異なるオンラインでの開催となりましたが、約1,200名以上の高校生・受験生の方々にご参加をいただくことで、お茶大の魅力を十分にお伝えすることができました。

新フンボルト入試プレゼミナールを 開催しました

感染症拡大に世界中が悩まされておりますが、今年も9月26日(土)に新フンボルト入試の第1次選考としてのプレゼミナールを無事に開催することができました。このプレゼミナールは、受講者を総合型選抜(旧AO入試)受験生に限定するのではなく、広く高校2・3年生にも開放して行う点に大きな特徴のひとつがあります。

当日は、感染症拡大防止に十分な配慮を行った上で、文系分野から6つ、理系分野は3つ、計9つの多彩なセミナーを開講しました。今年度からは理系学科受験生にはプレゼミナール受講を必須としないこととしましたので、理系セミナーの開講数は昨年よりも減りましたが、すべてのセミナーで担当教員が熱のこもった授業を行って、学問の世界をライブで体験してもらいました。また受験生以外の高校2・3年生を対象とした図書館情報検索レクチャー、理学部生物学科大学院生による研究ポスター発表・自主研究課題相談会も開催し、これらのプログラムも含め受験生131名を含む総勢273名もの熱意ある高校生の参加を得ることができました。事後アンケートでも、90%の方からセミナーに「とても満足」と回答いただけました。

引き続き、10月17日(土)・18日(日)には文系学科の第2次選考としての図書館入試を実施いたしました。2日間という長時間にわたる試験にもかかわらず、多くの受験生がこの入試にチャレンジし、意欲的に取り組んでくれました。こちらのアンケートでは、なんとすべての方から図書館入試に挑んだことが今後の勉学にとって「有益だった」と回答いただけました。

従来の入試では、大学が受験生を一方的に選ぶだけのもの、受験生にとっては合格がすべて、という性格が強かったと思います。それに対して、この新フンボルト入試は、(誤解を怖れずに言えば)「合格にかかわらず」何かを得られる入試、高校生に大学での学びとはどういうものであるかを垣間見てもらい、その上でぜひお茶大で学びたいと強く思ってもらえる(お茶大を「選んでもらう」)入試にしたいと考えています。

今年度から新フンボルト入試は文系学科と理系学科で分割実施することとなり、理系学科の第2次選考としての実験室入試は、11月28日に実施され、12月10日に合格発表を迎えます。来年度以降も、多くの意欲的な高校生が本入試にチャレンジしてくれることを願っています。



セミナー(文系)
の様子



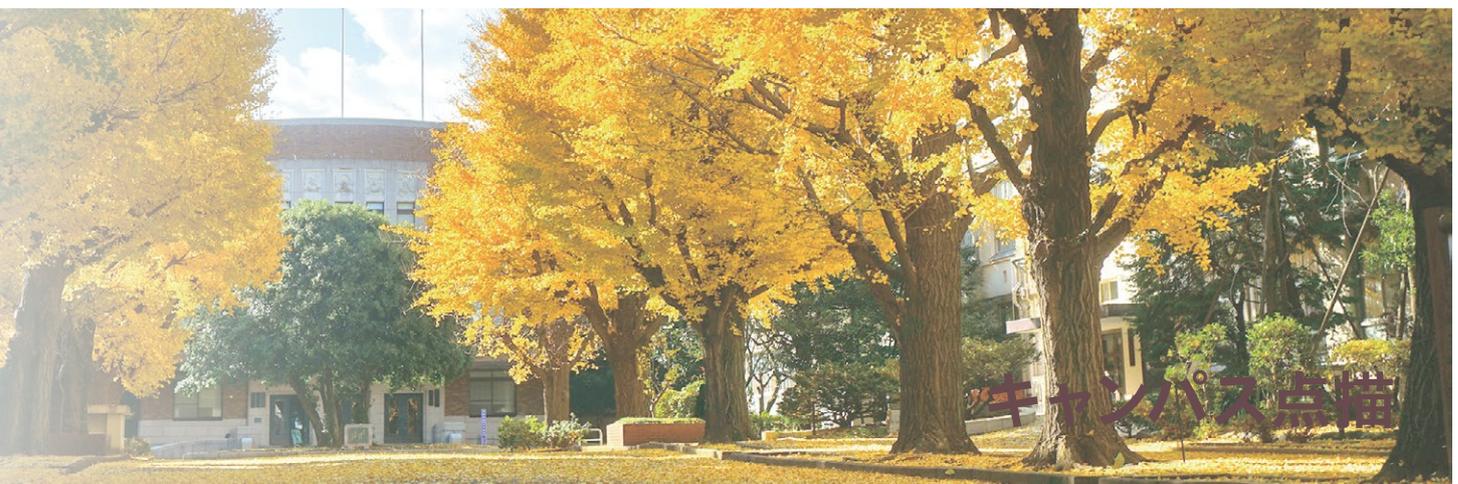
図書館入試に備えて
書架を見学する様子



生物学科による自主
研究課題相談会の様子



セミナー(理系)
の様子



キャンパス点描